

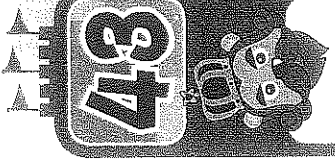
は迷国しものー



まよめのドリル

教科書 200 / 223 / 229 ページ

月 日



わらぐつの中の神様
漢字の広場 ⑥

時間 20分

合格80点...

100点

漢字の広場 ⑥ 十漢字のふく置(この本の4ページ)の③・④の問題をしなさい

1 一線の言葉を、漢字を使って書きまなさい。

18点(1つ2)

- ① こみをふんべつして、こうがいを出せ
ないことができた。
- ② 国会まじどうにいるせいしかに、改善
がようきゆうする。
- ③ こうみんかんで、ろうじんをたいしよ
うにした講演が行われた。

わらぐつの中の神様

2 次の文章を読んで、問題に答えまなさい。

① 21ページ8行、22ページ5行

わかい大工さんは、道具箱をむしろの上に置いて、そのわらぐつを手にとると、たてにしたり横にしたりして、しばらくながめてから、今度はおみつさんの顔をまじまじと見つめました。

「このわらぐつ、おまんが作^{つく}ったのかね。」

「はあ、おらが作ったんです。初めて作ったもんで、うまくできねかったけど——。」

「ふうん。よし、もらつとこう。いくらだね。」

大工さんはお金をはらって、わらぐつのひもを慣れた手つきで結び合わせ、道具箱といっしょにひよとかつぐと、さつさと行ってしまいました。

おみつさんは、初めてわらぐつが売れたので、うれしくてうれしくて、わかい大工さんをおがみたいような気がしました。

(1) わかい大工さんがわらぐつをしつくりと見ていることが分かる十三字の部分に、〃線を付けなさい。10点

(2) わかい大工さんが、「おみつさんの顔をまじまじと見つめ」たのはなぜですか。次から一つ選んで、○を付けまなさい。10点

ア () わらぐつが気に入ったので、作った人のことも知りたくなつたから。

イ () 本当にこのむすめがわらぐつを作つたのかと、うたがいをもつたから。

ウ () こんな不格好なわらぐつを売つて、はずかしくないのかと思つたから。

(3) わらぐつが初めて売れたときのおみつさんの気持ちを書きまなさい。10点

()

※おみつさん「わらぐつの中の神様」より

3 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

213 (215文字) 215 (218文字)

「あのう、いつも買ってもらって、ほんとにありがたいんだけど、あの、おらの作ったわらぐつ、もしかしたら、すぐいたんだりして、それで、しょっちゅう買ってくんなるんじゃないんですか。もし、そんなだったら、おら、申しわけなくて——。」

すると、大工さんは、にっこりして答えました。

「いやあ、とんでもねえ。おまんのわらぐつは、とてもじょうぶだよ。」

「そうですかあ。よかった。でも、そんなら、どうしてあんなにたくさん——。」

すると、大工さんは、ちよつと赤くなりました。

「ああ、そりや、じょうぶでいいわらぐつだから、仕事場の仲間や、近所の人たちの分も買ってやったんだよ。」

「まあ、そりやどうも——。だけど、あんな不格好なわらぐつで——。」

おみつさんがきょうしゆくすると、大工さんは、急に真面目な顔になって言いました。

「おれは、わらぐつをこさえたことはないけども、おれだつて職人だから、仕事のよしあしは分かるつもりだ。いい仕事つてのは、見かけて決まるもんじゃない。使う人の身になって、使いやすく、じょうぶで長もちするように作るのが、ほんとのいい仕事つてもんだ。おれなんか、まだわかぞうだけど、今にきつと、そんな仕事のできる、いい大工になりたいと思ってるんだ。」

おみつさんは、こつくりこつくりうなずきながら聞いていました。自分といくらも年のちがわないこの大工さんが、なんだかとてもたのしくて、えらい人のような気がしてきたのです。

※ 読み手「わらぐつの中の神様」より

問題おとせ 5 「人」という答え方をしているかな。

(1) おみつさんが心配していたのは、どんなことですか。 10点

()

(2) 大工さんが「ちよつと赤く」なったことから、どんなことが分かりますか。次から一つ選んで、○を付けましょう。 10点

A () たくさん買ったことをはるかしく思っていること。

I () たくさん買った理由をきかれて、おこっていること。

ウ () おみつさんへの好意もあって、たくさん買っていたこと。

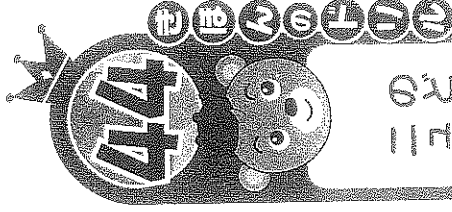
(3) 「おみつさんがきょうしゆくすると」とありますが、どんなことにきょうしゆくしたのですか。 10点

()

(4) 大工さんの仕事に対する考え方が分かる文が二つあります。それぞれ初めの五字をぬき出しましょう。 12点(二つ)

(5) 「うなずきながら聞いて」いたおみつさんは、大工さんをどんな人だと思いましたが。 10点

()



のどがかわいた ニュース番組作りの現場から

時間 20分
合格80点...
100点

のどがかわいた

① 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

244 ページ 5行 ~ 245 ページ 9行

ある日、ふと、ぼくは、ミツキーの水を飲む様子が気になった。

ぼくはいつも、みんなが水を飲み終わって行ってしまってから、ゆつくりじやぐちに近づくようにしていた。みんなといつしよのときは、サンダルを直しているふりをしたり、何か他のことをしているふりをしたりして、一人きりで水が飲めるまで待つ。

流れている水や、すけたガラスのうつわにつがれたどうめいな水を見るのって、なんだかすてきだ。流れる水に手をのばして、水が手からしたり落ちるかんじをよく、うつとりと楽しむ。目をとじると、映画みたいに、さばくのすなあらしが目の前にうかんでくる。歩いてはたおれ、また起き上がる自分のすがたが見える。口はかわいて、歯の間はざらざらしたすなつぶだらけ、くちびるがひりひりと焼け、舌ははれあがり、熱にうかされたみたいに、ぼくは声を出そうとする。

「水。水を。」

別のときは、ぼくは、いかだに乗って海をただよっている。ちょうど、ちんぼつ船のドアの上だ。死にそうなほど、のどがかわいている。しょっぱい海水の青い波にゆられ、しゃくねつの太陽にしりじり焼かれている。そこで、ぼくは、水道のせんをひねって水を飲む。

ウーリーリオルフ 作

母袋 豊生 訳「のどがかわいた」より

(1) 「ぼく」が気になったのは、どんなことですか。 10点

(2) 「ぼく」が、いつも、みんなが水を飲み終わって行ってしまってから水を飲むのは、なぜですか。 10点

(3) 「ぼく」が空想していることが書かれているのは、どこからどこまでですか。初めと終わりの四字をぬき出しましょう。 10点

(4) 「ぼく」は、どんな場所にいる自分を空想していますか。二つ書きましょう。 10点(二つ)

_____の上

(5) 「ぼく」がここで空想しているのはなぜだと考えられますか。 10点

のどの _____ を感じるため。

The story "A Thought about Thirsty" by Uri Orlev. ©Copyright in the original Hebrew by Uri Orlev. Published by arrangement with the Institute for the Translation of Hebrew Literature through Japan UNI Agency, Inc., Tokyo.

熱帯林

熱帯林



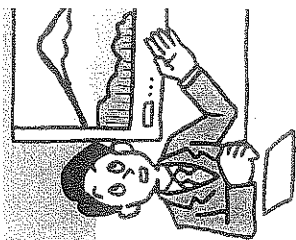
ニュース番組作りの現場から

次の文章を読んで、問題に答えましょう。

254ページより11行、255ページより10行

午後十時二十分、いよいよ特集が放送されます。アナウンサーも出演し、ニュース番組の進行役であるキャスターのとなりにすわります。キャスターが「今日の特集は富士山です。」と言い、ビデオが流れ始めました。ビデオが終わると、キャスターが「噴火のきざしはあるのですか。」と問いかけました。アナウンサーは、「噴火につながるような現象は、今は起こっていません。しかし、富士山は大きいので調査がむずかしく、まだ分からないことも多いのです。火山をよく知ることが、いちばんの防災です。」と結びました。それは、デスクやディレクターが、取材を重ねてきて最も伝えたかったことでした。

報道スタッフが感じたおどろきや疑問は、ニュース番組を作るときの大事な出発点です。こうしたおどろきや疑問にもとづいて取材を進めるうちに、答えが少しずつ見つかり、やがて、伝えたいことが決まります。報道スタッフは、それを分かりやすく伝えるために、インタビューやさつえいなどをして、材料を集めます。その中から、見ている人に知らせるねうちがあると思うことを選び、また、知って考えてほしいという願いをこめて、ニュース番組を作っているのです。



清水建設「ニュース番組作りの現場から」より

28 (2) アナウンサーの言葉の中からぬき出しているかな。

(1) 「キャスター」の役わりを、十字以内でぬき出しましょう。 10点

(2) 「デスクやディレクターが、……最も伝えたかったこと」が書かれた一文を、ぬき出しましょう。 10点

()

(3) 「それ」は、何を指していますか。 10点

()

(4) 次の文のうち、内容が上の文章に合っているものには○、合っていないものには×を付けましょう。 20点(2問)

① () 報道スタッフが感じたおどろきや疑問が、番組を作る時の出発点になる。

② () ニュース番組を作るときの出発点は、知らせるねうちのあることを選ぶことである。

③ () インタビューやさつえいは、伝えたいことを分かりやすく伝えるための材料として行われる。

④ () 取材を進めても答えが見つからなかったときはテレビを見ている人に考えてもらいたいという願いから、ニュース番組は作られる。

なつた火桶の火。

⑤
⑥

- イ・エ・オ
- ①イ ②エ ③ア

⑤具体的に話すことで説得力が増すことを覚えておきましょう。

41 きほんのドリル 77、78ページ

- ① ①かなぐ ②ぶさいく ③な ④かんようく
- ② ①ア ②ウ ③ア ④ウ
- ③ ①オ ②ウ ③エ ④イ ⑤ア
- ④ (1)げた屋に、かわいらしい雪げたが一足がさつてあるのが目についたから。
(2)白い・上品な(順じよなし)
(3)はずかしかった
(4)すい付けられたように
(5)余計な物など、ほしいと思つたことのない

解説

- ④ (3)はずかしい気持ちを表す言葉なら正答です。
(4)おみつさんが雪げたをながめる様子から、ほしくてたまらない気持ちが分かります。

42 きほんのドリル 79、80ページ

- ① ①こうしゃ ②かこ
- ② ①ウ ②ア
- ③ ①結果・得点・大差 ②共感・約束・投票 ③連勝・記録
- ④ イ・ウ・カ・キ
- ⑤ ア・ウ・エ・カ・ケ
- ⑥ (1)図書委員になつて、昼休みの読み聞かせ会の回数を今より増やすこと。
(2)二
(3)イ

解説

- ④ あくまで「おおまかな設定」の場合です。ア「出だしの文章」、エ「みりよくなるせりふ」、オ「最後の一文」などは、実際に物語を書くときには必要な事からになります。

⑥ 第一段落「六年生になつたらしてみたいこと」→第二段落「その理由」→第三段落「今後への決意」という構成になっています。

43 まどめのドリル 81、82ページ

- ① ①分別・公害・課題 ②議事堂・政治家・要求 ③公民館・老人・対象
- ② (1)たてにしたり横にしたりして
(2)ア
(3)うれしくて、わかい大工さんをおがみたいような気持ち。
- ③ (1)わらぐつがすぐいだんだりして、それて、しよつちゆう買つてくれるのではないかということ。
(2)ウ
(3)例大工さんが、いつも不格好なわらぐつを買つてくれること。
(4)いい仕事っ・使う人の身
(5)とてもたのもしくて、えらい人。

解説

- ② (3)「おがみたいような氣」に、おみつさんの気持ちがよく表れています。
- ③ (2)大工さんが、おみつさんの作ったわらぐつを気に入つたのは本当でしょうが、それだけではいつも買うことはないてしょう。
(4)「使いやすく、しよつびで長もち」という大工さんの考え方をつかんでおきましょう。

44 きほんのドリル 83、84ページ

- ① (1)ミツキーの水を飲む様子。
(2)例一人きりでゆつくり水を飲みたいから。
(3)目をどじくれている

- (4) さばく、いかだ
- (5) かわき
- (1) ニュース番組の進行役
- (2) 火山をよく知ることが、いちばんの防災です。
- (3) 伝えたいこと。
- (4) ①○ ②× ③○ ④×

習題

- ① (2) 「一人きりで飲みたいから。」でも正答にします。
- (5) 二つの場面ともに、のどがからからにかわいているところを空想していることから考えます。
- ② (3) 指示語は、すぐ前の部分を指していることが多いことを覚えておきましょう。

45 学年末のホームテスト 85、86 ページ

- ① なさ ② あらわ ③ ししく
- ④ きようみ ⑤ く ⑥ さか ⑦ ひれい
- ⑧ あ ⑨ かてい ⑩ ほかん
- ⑪ ほうさく ⑫ そな ⑬ むちゆう
- ⑭ いきお ⑮ もう ⑯ ねんりよう
- ⑰ ことわ ⑱ ひたい ⑲ じょうぎ
- ⑳ つね ㉑ ぞうぎばやし
- ㉒ のうりよく ㉓ るすばん
- ㉔ えいえん ㉕ いとな

- ① 事態 ② 国際 ③ 像 ④ 接続
- ⑤ 報道 ⑥ 支店 ⑦ 独 ⑧ 確 ⑨ 築
- ⑩ 製品 ⑪ 原因 ⑫ 承知 ⑬ 組織
- ⑭ 複数 ⑮ 券

- ① エ ② ア ③ ウ ④ エ ⑤ イ ⑥ エ
- ⑦ ア ⑧ イ ⑨ ア ⑩ エ ⑪ ウ

- ① ウ ② イ ③ ア ④ ア ⑤ イ

- ① ア課題 イ過大 ② ア兄弟 イ強大
- ③ ア講演 イ公演 ④ ア感性 イ完成
- ⑤ ア器官 イ期間 ⑥ ア現象 イ減少

習題

- ③ 「講演」は、多くの人の前で、ある題目について話をする事、「公演」は、たくさんの人の前で、音楽やけきなどを演じることです。

46 学年末のホームテスト 87、88 ページ

- ① しりぞ ② ころよ ③ たいぐん
- ④ かくりつ ⑤ けわ ⑥ きようかい
- ⑦ と ⑧ じじ ⑨ むしゃ ⑩ こ
- ⑪ たんさん ⑫ きんせん ⑬ あは
- ⑭ ころぎ ⑮ と ⑯ てんてき
- ⑰ きようぎ ⑱ せいつう
- ⑲ はんざい ⑳ びん ㉑ した
- ㉒ ぼち ㉓ せいきん ㉔ だんけつ
- ㉕ しょうたい

- ① 均等 ② 観測 ③ 減 ④ 有益
- ⑤ 破 ⑥ 綿花 ⑦ 輸出 ⑧ 耕作
- ⑨ 損失 ⑩ 義務 ⑪ 恩人 ⑫ 年貢
- ⑬ 仏像 ⑭ 慣例 ⑮ 信舎

- ① 飛び起きる ② 当てはめる
- ③ 高とび ④ せま苦しい
- ⑤ 帰り道 ⑥ くり拾い

- ① 分ける ② 計らう ③ 下ろす
- ④ とどける ⑤ 直す ⑥ 送る

- ① 竹かこ ② 集団登校
- ③ ポテトコロッケ ④ 入学祝い
- ⑤ まどガラス(ガラスまど)
- ⑥ サービス業

- ① ふなの ② しらうお ③ かざむ
- ④ あまやと ⑤ はなばだけ
- ⑥ くちぶえ ⑦ ばいがえ ⑧ あおじろ

習題

- ③ 「高とぶ」という言葉はありませんから「高とび」という名詞に直します。
- ⑥ も同じです。